

KAGAWA アンバサダーからのお便り ～多田良二さん～

早いもので台湾に赴任して24年が過ぎました。来た頃は街中でもバイク5人乗りをよく見掛けましたが、今は市内にMRT（モノレール）路線が広がり、街は見違えるように整備されました。当時、台湾の友人に出身を聞かれて「香川県」と答えても、「知らない」という顔をされるのが大半で、妻の出身地「京都」との知名度の差は歴然でした。

11年前に知り合った樺島泰貴さん（「土三寒六」讃岐うどん店経営）と共に「讃岐うどんを世界に！」のスローガンのもと、2007年に台湾香川県人会を立ち上げ、その後樺島さんの店が人気店となり、「讃岐うどん」の名前は台湾中に広がりました。家族の繋がりを大切にする台湾では、ヘルシーで老若男女が一緒に楽しめる「うどん」は親しまれ、今では「香川県」は知らなくても「讃岐うどんの香川」と言えば、分かってもらえるようになりました。讃岐うどんを通して香川県と台湾の交流は広がり、今では週6便の高松 - 台北直航便で多くの人々が往来しています。日本の友人から「台湾は何が一番いいですか」と聞かれると、私は「台湾は人が一番」と答えるようにしています。近所のコンビニで親しくなったアルバイト学生から、端午節の時期にお母さんが作ってくれた粽（ちまき）をいただいたり、またコンビニ従業員の方の結婚披露宴に招かれたりしたこともあります。私は24年間、台湾の人の優しさ、人情に支えられてきた感じがします。

一人でも多くの香川県の方に台湾を訪れ、人の温かさを感じ、台湾に受け入れられた郷土の誇り「讃岐うどん」を楽しんでいただきたいと思います。



うどんを楽しむお客さんでにぎわう讃岐うどん店



多田良二（ただりょうじ）さん

三木町出身。台湾台北市在住。台湾伊都錦(イトキン)董事長。台湾紡拓会名誉顧問、日系ファッション交流会常任幹事として、ファッションを通して日本と台湾の文化交流に貢献。台湾香川県人会副会長。

◇ **KAGAWA アンバサダーについて**

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

◇ **KAGAWA アンバサダーからのお便りについて**

県民の方々にKAGAWAアンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されているKAGAWAアンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。